

呑海沙織（どんかい・さおり）

筑波大学図書館情報メディア系・教授

大阪市立大学大学院創造都市研究科博士（後期）課程修了，博士（創造都市）。

京都大学附属図書館，同大学医学図書館等における図書館員、筑波大学図書館情報メディア研究科助教，准教授を経て，2015年より現職。これからの学術情報システム構築検討委員会委員（大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議），超高齢社会と図書館研究会（AFL）会長，認定司書審査会委員（日本図書館協会），なども務める。

研究テーマ・関心領域：

- ① 知識情報基盤
- ② 超高齢社会と図書館
- ③ 図書館における認知症支援

主要著作：

- ①共著『世界のラーニング・コモンズ：大学教育と「学び」の空間モデル』（溝上智恵子編）樹村房、2015.4
- ②共編著『高齢社会につなぐ図書館の役割：高齢者の知的欲求と余暇を受け入れる試み』学文社、2012
- ③共編著（研究主幹）『超高齢社会と図書館：生きがいつくりから認知症支援まで（図書館調査レポート No. 16）』国立国会図書館、2017